

通所系施設における  
新型コロナウイルス感染症発生時の対応

# 通所系施設における 新型コロナウイルス感染症発生時の対応

## ○感染拡大の予防としての休業の検討

感染管理上は陽性者と接触の可能性のある方を隔離し、外部との人の出入りを停止して、感染経路を完全に断ってしまうことが、最良の対策となる。

居宅介護支援事業所等と調整し、利用者の代替サービス（訪問サービス等）の利用を考える。

…一方で、利用者・家族からのサービス継続の要望は強い

# 通所系施設における 新型コロナウイルス感染症発生時の対応

## ○サービスを継続するための条件

以下のような対策が必要。

1. 関係者への説明と同意
2. 感染予防策の徹底
3. 動線分離

・・・対策ができない場合はサービス継続は推奨されない

# 通所系施設における 新型コロナウイルス感染症発生時の対応

## 1. 関係者への説明と同意

- 職員への説明と同意

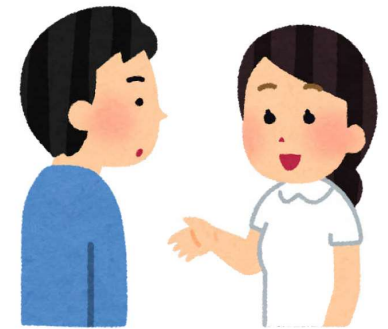
現在の状況、今後の対応等を説明  
勤務の意思を確認

- 利用者、家族への説明と同意

現在の状況、今後の対応等を説明  
サービス継続の同意

- 行政機関等への連絡

関係機関に連絡し、情報を共有

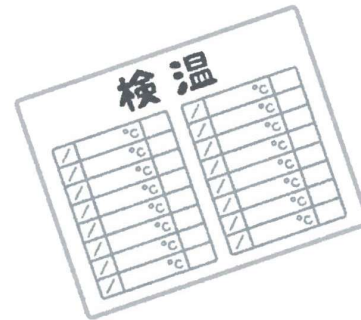


# 通所系施設における 新型コロナウイルス感染症発生時の対応

## 2. 感染予防策の徹底

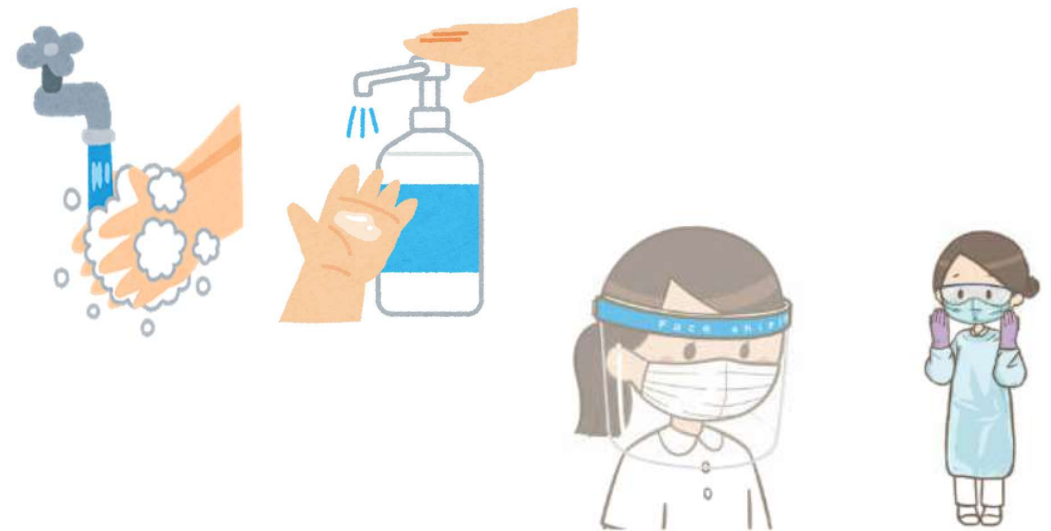
### 【利用者】

- 健康観察(体温、SpO<sub>2</sub>等)



### 【職員】

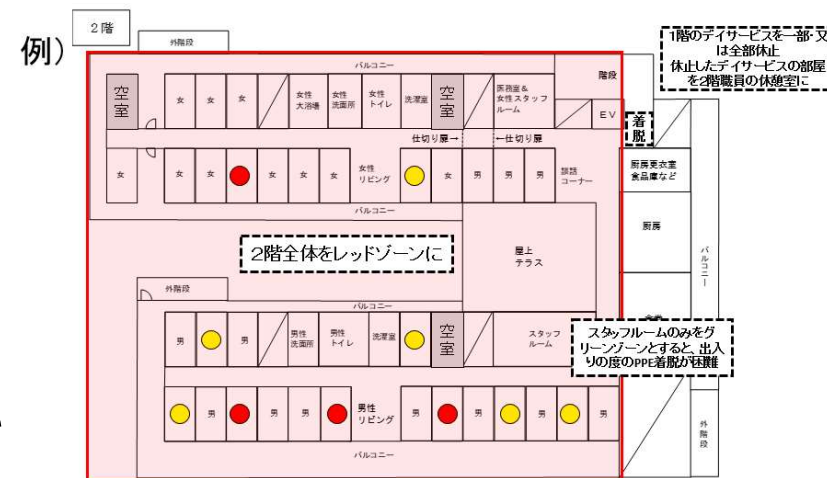
- 健康観察(体温等)
- 標準予防策
- コロナ対応の追加予防策



# 通所系施設における 新型コロナウイルス感染症発生時の対応

## 3. 動線分離

- スタッフの他サービスとの分離  
他サービスを兼務しない
- 利用者の他サービスとの分離  
他サービスの利用者と接触させない
- 利用施設の分離  
出入口、トイレ、食堂を他サービスと分ける  
スタッフ休息室を他サービスと分ける 等



---

代表的な、よくある疑問・質問と回答

---

## よくある疑問・質問と回答（陽性判定）

- Q.陽性だった人は、回復後も感染させる？  
→医師、保健所の判断に基づき療養解除とされた方については、ウイルスを排出していないと考えられます。
- Q.療養解除後にPCR検査したら陽性、ウイルスが残っている？  
→数カ月経っていても、PCR検査を行うと陽性となる場合が報告されていますが、一般的にはウイルスを排出していないと考えられます。  
→一方、再度感染してしまう事例も報告されています。前回の感染からの期間、現在の症状等から総合的に判断する必要がありますので、医師、保健所に前回の感染の状況等を伝達した上で、指示に従って下さい。



## よくある疑問・質問と回答（濃厚接触者）

Q.濃厚接触者は外出禁止ですか？

→不要不急ではない外出等は控えていただくようお願いをしていますが、自身の生活に不可欠な活動や、やむを得ない出勤などは、他者への感染防護措置を行っていただければ可能です。

Q.濃厚接触者の基準は？

→個別に接触時の状況や感染防護対策の実施状況等を鑑みた上で、保健所が総合的に判断するものとされています。

## よくある疑問・質問と回答（消毒）

Q.空間除菌は有効ですか？

→一般的に、ウイルスが不活化される濃度の消毒薬が空間に噴霧されることは人体への悪影響が強いため、推奨されません。詳しくは厚生労働省や消費者庁が公表している情報を参照ください。

## よくある疑問・質問と回答（個人防護具）

Q.個人防護具(PPE)を装備していれば、感染しない・させない？

→陽性者を介護する際などには、適切なPPEの装備を行うことで、感染の拡大を防ぐことができます。

→一方で、陽性者と接触の無い事務職員などがPPEを装備している事例も見られますが、手袋やガウンを付けたまま施設内を移動し、いたるところに触ってしまえば、PPEを装備している意味はなくなってしまいます。陽性者との直接接触が無い方は、こまめな手指衛生を行っていただいた上でサージカルマスクを着けていただければ十分です。

## よくある疑問・質問と回答（情報公開）

- Q.風評被害が心配なので、陽性者発生を秘密にしておきたい。  
→職員や家族がマスコミ報道等により施設内での陽性者発生を知るといった場合、その後の業務継続に向けての士気の低下が懸念されます。適切な情報公開を行うことは、職員、利用者、家族の安心感を高めるとともに、周辺社会への感染の拡大を予防し、施設への理解を深めることにも繋がります。まずは利用者と家族、職員等の関係者へ状況と対応を説明し、県や市の担当課と相談の上でホームページ等での外部への公表を行うことをお勧めします。